

第5回 杉並区立中瀬中学校校舎改築検討懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第5回杉並区立中瀬中学校校舎改築検討懇談会
日 時	令和2年12月1日（火）午後2時00分～4時12分
場 所	井草地域区民センター 第1・第2集会室
出 席 者	懇談会委員21名（欠席3名）
傍 聴 者	1名
次 第	1 開会 2 第4回懇談会の主な意見等について 3 校舎配置について (1) 校舎環境について (2) 校庭環境について (3) 周辺環境について (4) 工事計画について (5) 工事期間・コストについて (6) その他 4 閉会
資 料	資料1 第4回懇談会の主な意見等 資料2-1 校舎配置ごとの特徴比較 資料2-2 校舎配置ごとの平面プラン 資料2-3 現況及びA～Dの時刻日影図 参考資料 改築校の工事費等について 参考資料 仮設校舎の配置について

進行役	<p>定刻となりましたので第5回懇談会を始めます。</p> <p>本日は、懇談会に出席いただきまして誠にありがとうございます。事前に欠席の連絡はございません。2時間を目安に進行できればと思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、配付資料の確認を事務局からお願いします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>配付資料の確認になります。</p> <p>まず、事前に送らせていただいた資料になりますが、第5回懇談会の次第。</p> <p>そして、資料1としまして「第4回懇談会の主な意見等」。</p>

	<p>資料２－１が「校舎配置ごとの特徴比較」。資料２－２がAからDのそれぞれの「校舎配置ごとの平面プラン」。資料２－３が「現況及びA～Dの時刻日影図」、参考資料で「改築校の工事費等について」となっております。</p> <p>また、本日「仮設校舎の配置について」という資料を席上に配付しております。A3のカラーのものになります。</p> <p>不足されている方はいらっしゃいませんか。よろしくお願いいたします。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に、次第２「第４回懇談会の主な意見等について」。資料１について事務局からお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>それでは、事前にお配りさせていただいております資料１「第４回懇談会の主な意見等」を御覧ください。校舎配置について、お１人ずつ順番にご意見をいただきましたので、項目ごとに分けてまとめました。</p> <p>まず校舎環境につきまして、勉強に集中したい３年生とほかの学年を考えると、学年でフロアが分かれているほうがよいと思うというご意見。</p> <p>次に、早稲田通りや南側にマンションがある点も、周辺環境の特性として考える必要があるというご意見。</p> <p>Aは教室の自然採光や通風条件、校庭に面している点でよいと思うというご意見。</p> <p>教室が校庭に面していないのはよくないと思うというご意見。</p> <p>通風について、吹き抜けに面しているところは風が通るが、向かいに部屋があるところは通らず、また廊下の端部からの通風も考えられ、少しずつ差があるというご意見がありました。</p> <p>続きまして、校庭環境について。</p> <p>Aは校庭が狭く、生徒の活動面で心配というご意見。</p> <p>次に、同様にAは校庭が狭くなり、運動会で父兄が集まったときにその分が取れるのかが心配というご意見。</p> <p>中瀬中はサッカーが盛んなので、Bのように面積・形状がよい校庭がよいというご意見。</p> <p>次にC、Dの体育館の北側部分は、冬に日影がある点や、校舎から見渡せないため防犯面、またはどのように使うかが課題というご意見。</p> <p>C、Dは校庭と高射砲台跡地を一体で使えないのが課題というご意見がございました。</p> <p>続いて、災害時の対応につきまして。</p> <p>Aは校庭が狭く、地域防災の面で心配というご意見。</p> <p>次に、防災拠点として通用口が道路とどう向き合っていくかを併せて考えていく必要があるというご意見。</p> <p>防災拠点として体育館が重要な役割で、どの配置も１階になっているのは非常によい。救援物資や給水車の動線、仮設トイレの設置場所も考えておく必要があるというご意見がありました。</p>

続いて、アクセスにつきまして。

車両の入口と歩行者の入口で近接している部分があり、歩車分離の観点から安全面で差が出ているところがあるので、考える必要があるというご意見。

次に、Bのように業者などの外部の人、学校開放の人、生徒の通用口を分けて、動線が分かれているようにしてほしい。早稲田通り沿いは車両出入り口としては使いづらいと思うというご意見。

次に、現在、早稲田通り側は通用門で通学には使っていないが、早稲田通りの歩道は狭く、C、Dは入ってすぐに校舎があることから、生徒の登校時に歩道が混雑する懸念があるというご意見がございました。

裏面に行ってくださいまして、図書室につきまして。

平面プランでラーニングセンターが中心という形になっていないので、基本方針の目標に沿った形で、どのように校舎の中で位置づけられるかを考える必要があるというご意見。

次に、図書室はラーニングセンターの役割もあるので、職員室と同じ階で、先生と生徒の動線上にあるのがよいというご意見。

図書室は、ラーニングセンターとして生徒たちが集う場でもあり、例えば1階の昇降口を入ったところなど、集まりやすい場所に配置してほしいというご意見がありました。

次に、擁壁につきまして。

校舎の一部を下げて西側からもアクセスできると、地域とつながる町並みを形成でき、災害時に早稲田通りと別のアクセスを確保できるなど、まちづくりや景観上もよいと思うというご意見。

次に、体育館を地下化して、西側から直接アクセスできると、学校開放と生徒の動線がかぶらなくなるのでよいというご意見。

クラブハウスを撤去することは決まっているので、どの校舎配置にしても撤去した箇所をどうするか考える必要があるというご意見がありました。

次に、工事計画・工事期間・コストにつきまして。

仮設校舎で10億円も差があるのなら、学校施設や教育環境に使ってほしいというご意見。

次に、工事期間中に仮設校舎と現校舎のどちらで勉強するのがいいのか。生徒の負担にならないようにしてほしいというご意見。

中学校は3年間なので、工事期間はなるべく短くしてほしいというご意見。

工事期間を分けて現校舎の一部を使う、妙正寺体育館を有償で午前中専有する、桃五小の体育館を部活で借用するなどはないかというご意見がありました。

最後にその他で、将来的には子どもの数が減り、学校の目的外利用の考え方も変わってくるだろうから、80年の利用を考えた諸室のあり方と動線を考えて、設計は柔軟性を持てるようにしてほしいというご意見がありました。

前のご意見などにつきましては、本日の議事の中でも触れさせていただき

	<p>ますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上になります。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、引き続き次第3「校舎配置について」。事務局から説明をお願いいたします。</p>
学校整備課長	<p>最初に、今日お配りしております資料2-1から2-3でございますが、前回第4回の懇談会の資料番号で言いますと、資料4-1から4-3について、前回の懇談会でいろいろとご意見などを頂いておりました。これらのご意見なども含めて、何点か追加・修正をしています。</p> <p>前回から主な変わったところにつきましては、それぞれ赤字で記載しております。諸室の配置の主な修正内容として、AからD共通して1階にあった特別支援教室を全部2階に修正しております。また、BとDの普通教室の配置について前回のご意見の中にもありましたが、早稲田通り側から校庭側に面するよう修正をしています。</p> <p>資料2-1にある特徴比較の各項目での追加修正事項については、この後の項目ごとの検討を行う中でご説明します。</p> <p>前回懇談会の最後で、事務局よりお話ししたB案について、今回修正案を作成しております。資料2-1のBと2-2のBを併せて御覧いただければと思います。こちらにつきましては今日初めてお示ししますので、簡単にご説明をさせていただきます。</p> <p>こちらは前回と変えたところですが、新校舎を既存の普通教室・管理諸室がある北側の校舎管理棟を避ける形で配置しています。そうすることによって、工事期間中に既存の普通教室、管理諸室、それから給食室なども使用することができ、仮設校舎の規模を抑える形で資料2-1の下の段にある、工期・コストの表にもありますように、工期・コストも下げる計画としております。</p> <p>また、仮設校舎の規模が小さくなることから、校庭も一部利用できる形を取ることができ、既存の校舎管理棟の利用と併せて工事期間中の生徒や学校運営への影響を抑え、改築後の校庭面積も既存と同程度の面積を確保しています。</p> <p>また、前回までのご意見にもありました、校庭側を向いた普通教室につきましては先ほどもご説明いたしました。それから1階昇降口を入った目の前のところにラーニングセンター（図書室）があり、また災害時の動線スペースにも配慮したものとなっております。</p> <p>周辺環境についても倉庫を北側に配置し、校庭に面した北側住居への音や砂ぼこりに配慮した形で修正案を作成させていただきました。</p> <p>以上、私から、Bの修正案についての説明をいたしました。</p>
進行役	<p>Bの修正案について説明がありましたが、ご質問等がありますか。</p>
委員	<p>延べ床と校庭面積はどの資料にもありますが、建築面積も表示していただくと、1つのフロアの広さが把握できるので、変更したときにせせこましい感じがしないでもないし、建築面積をどの案でも教えていただきたいと思います。</p>

営繕課施設整備 担当課長	今日の時間内に分かるようであれば回答しますが、会社に戻らないと分からないということであれば、次回以降にお示しさせていただければと思います。
進行役	ほかにご質問等がありますか。
委員	<p>全体に関わる話ですが、Bの「管理他」というところ、道路から約8mと書いていますが、早稲田通りの拡幅工事が決定して測量が始まります。私のほうに東京都からこういう資料が来て、これから測量して、3年ぐらいで買収が始まって、5年後ぐらいから実際に工事が始まるということがあって、学校の建築との部分について1つお尋ねします。</p> <p>それからB等については、ここにそれぞれ約8mと12mと書いていますが、実際は計画の中でいうと2mが南側、道路拡幅のために中瀬の校庭が入る形が見えますので、そこら辺は確認しているというお話も聞いていますが、その点がどうなのか、お分かりになる方はいらっしゃいますか。</p>
営繕課主査	<p>都市計画道路の正式な位置については、東京都の位置出しによると思いますが、今こちらで調べた範囲の資料では、北側については現状の歩道と学校の敷地の境界線、南側に対して一方後退で15mの計画と考えています。</p> <p>私どもの計画では、今の歩道との境界から、さらに歩道状空地を設けようという計画にしております。</p>
進行役	<p>ほかはいかがですか。Bが新しい形の案になりました。また、A、B、C、Dそれぞれ検討しますので、そのときをお願いいたします。</p> <p>では、担当係長から今日の議論の進め方についてお願いいたします。</p>
教育施設計画推進 担当係長	<p>それでは校舎配置の議題に当たりまして、本日の検討の進め方についてご説明いたします。</p> <p>第1回懇談会の際にお話しいたしましたが、改築検討懇談会は全8回程度の開催を予定しており、本日は第5回となります。現在、校舎配置案の検討を行っておりますが、今後も懇談会の中で平面計画などを検討する予定となっております。そのため、丁寧な議論を行いながらも、本日の懇談会で複数ある配置案からある程度配置を絞った上で、次の懇談会では配置を決めていきたいと考えております。</p> <p>本日の検討の進め方ですが、これまでの懇談会では設計会社・事務局から一通りご説明をした後に、総論的なご意見を1人ずつ伺う進行にしておりました。本日は、さらに議論を深めていくこと、また前回の懇談会で委員同士で意見交換をしたいというご意見もあったことを踏まえ、各項目について委員の方々に意見交換をしていただく進行を考えております。</p> <p>そのため次第にありますように、まず校舎環境について特徴比較の説明をした上で、委員に校舎環境に関して意見交換をいただき、次に校庭環境という流れで進めたいと考えております。</p> <p>それでは、まず校舎環境について設計会社から説明させていただきます。</p>
進行役	その前に、校舎環境、校庭環境、周辺環境、工事計画、工事期間。この順番

	<p>で、大体 10 分をめどに話し合いをしていくということで、少し細かく見ていくこととなりますが、その方向でよろしければお願いいたします。</p>
設計事務所	<p>AからDそれぞれの特徴について、変更した点をご説明いたします。</p> <p>先ほどご説明がありましたように、赤字で示している部分が今回変更になった部分となります。</p> <p>お手元の資料の一番上に「1校舎環境」という項目を書いています。BとDについて、普通教室を校庭側に向けて配置しましたので、2番目の「窓先の環境、日照、採光」で赤字で書いているところ、方位を変更しております。Bは普通教室が東側を向いて、特別教室が南側。Dについては普通教室が西側、校庭側で、特別教室が南側と方位を変更しております。</p> <p>次の行の「通風」についても、必ずしも吹き抜けだけではなく廊下に設けた窓などからも通風は可能ですので、その部分の表現を変更しております。</p> <p>資料2-2の各平面に書いていますが、通風が可能と考えられる部分に青い曲がった矢印が表現されていることが変更点となります。</p> <p>次は新しく加えた項目ですが、前回早稲田通りの音環境や視線などについてのご意見がございましたので、比較項目に「幹線道路側からの影響」という項目を追加しております。</p> <p>これについては、Aは現状とほぼ変わらない。B、C、Dは南側を向いている諸室は影響を受けやすいという評価にしております。</p> <p>ただし、南側の諸室が早稲田通りに近接して面しているわけではなく、B、Cは約8m、Dは約12mの離隔を取っており、さらに早稲田通りとの間に既存の高木があることによって影響が低減されることが考えられます。</p> <p>「1校舎環境」の一番下の項目「災害時の対応」としては、体育館と校庭が同レベルにあるということはAからD全てに共通ですが、緊急車両が早稲田通りもしくは北側の通りのどちらからアクセスするかという表現を追記しております。</p> <p>校舎関係の変更点は以上となります。</p>
進行役	<p>まず、校舎環境について10分程度、A、B、C、Dについてご意見を頂きたいと思えます。</p> <p>まず質問はありますか。質問の後に意見交換をしたいと思えます。</p>
委員	<p>Bの校舎、吹き抜けの大きさですが、前回の平面図から比べるとかなり小さい感じがします。通風と採光に影響はありませんか。</p>
営繕課施設整備担当課長	<p>吹き抜けに関しては前回の議論の中で、例えば廊下の行き止まりの窓を開放するという方法もありましたが、確かに吹き抜けの面積としては小さくなっています。今回の資料2-2にも水色の矢印で書いていますが、そういったところで通風を取っています。</p> <p>ほかの各案とも、建物については大規模な建築物になりますので、ビル管法というものを受けまして、普通の建物より換気回数を多く設定する必要性がございます。そのような中でも吹き抜けを設けて、かつ廊下の行き止まりに設け</p>

	ている形で計画しています。
委員	<p>私も前の委員と同じことを感じました。中庭や吹き抜けの面積が前案より極端に小さくなっていて、これで普通教室や特別教室の通風・換気が確保できるとは思えません。この水色の矢印、よくマンションの広告チラシに入ってくるような感じだけれども、今のご説明はかなり苦しい気がします。</p> <p>建築計画専門の委員のご意見も伺ってみたいのですが、極端に小さくなった吹き抜けで通風・換気、どう考えますか。</p>
委員	<p>前回申し上げましたように向かいに部屋があると、通風は通らないと思っていますので、この吹き抜けはずいぶん小さくなったと思います。</p>
進行役	<p>ご質問はいかがですか。</p> <p>では、校舎環境の意見交換に移りたいと思います。学識の先生方には後でまとめてコメントを頂きます。いかがでしょうか。できれば意見交換ということで、いろいろな方の意見を聞きたいところですが。</p>
委員	<p>教室配置で、A案のラーニングセンター（図書室）がずいぶん北の端にある感じで、ラーニングセンターを重視していると聞いた覚えがありますが、南側のほうがいいのではないかと個人的には思いました。以上です。</p>
進行役	<p>恐らく教室配置については、この後自由に動かせるので、大まかなところをまず、校舎の配置について。</p>
委員	<p>校舎配置について、普通教室をみんな校庭側に向けるようにしたというお話を先ほどされましたが、普通教室だけではなく特別教室が早稲田通り沿いというのが気になっていて、現在コロナで暖房・冷房を入れても窓は開けっ放しで授業をやるという態勢が続く状態になったときに、特別教室が早稲田通り沿いに面しているということは、窓を開けた状態だと早稲田通りの音とかも、一日中使うことはないかもしれませんが、その影響が少しは出るのではないかと考えています。以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>B案とD案で、普通教室を校庭側に配置したということですが、そうすると採光の方角が変わったということですが、東側を向いていたり、西側を向いていたりすることで、日当たりや明るさとか、そういうところが普通教室でどうなのかが気になりましたが、その辺はいかがですか。</p>
進行役	<p>現実によると、多分午前中の授業が4時間で、午後の授業が2時間ですので、午前中の日当たりが一番肝心です。そういう意味でB案は、現在音楽室がその辺ですが、朝から明るい形になります。南側に向いていれば、一日中明るく、多分音楽室は午後に日が陰ってきます。まだ全体は明るいですが。</p> <p>逆にD案だと、午前中は最初暗い感じになると思います。午後、西日が入るといった形です。当然のことながら、そういうふうになります。</p>
委員	<p>今、D案のことをおっしゃいましたが、D案だと真夏の午後の西日は大変直射でつらいと思います。西側には建物は何もありませんから、教室は午後2時</p>

	<p>間で終わるかもしれませんが、職員室はずっと先生方がお仕事をしつらつやるから、西から日に照らされると、とてもきつい建物だと思います。校庭も西日が当たると、熱中症のリスクが大変高くなると、私は危惧します。</p>
委員	<p>参考意見ですがB案で、西側に校舎があつて、東側が校庭というスタイルは、私がいた阿佐ヶ谷中学校が同じです。阿佐ヶ谷中も教室が校庭を向いているので、ちょうど午前中は日が当たってという形の校舎です。</p> <p>それから形は違いますが、反対の西側に特別教室があります。西側は中杉通りなので、早稲田通りよりも車の往来はもっと激しいですが、2階以上に教室があつて、3階以上は体育館なので、授業についてどうこう感じたことはあまりありません。</p> <p>私は授業をしていませんが、中瀬中の副校長は阿佐ヶ谷中で授業をしていましたので、この感覚はもっとよく分かっていると思いますが、いかがですか。</p>
委員	<p>私は阿佐ヶ谷中学校で8年間教壇に立っていました。その際確かにB案のような校舎配置でしたが、教室は午前中日が当たって、明るい雰囲気生徒たちを迎え入れることはできる。西日はそんなに気にはならないです。逆に明るくてよかったという感じであつたので、いいと思います。</p> <p>あとB案のほうで、僕は推しているわけではありませんが、校庭が非常に広いのは魅力的と思っています。この4つの中だと、多目的広場を除いて広い校庭を確保することができるのは、非常に魅力的と感じています。</p>
進行役	<p>校庭についてはこの後2番目でやりますので、まず校舎配置について議論を深めていきたいのですが。</p>
委員	<p>今の話を聞いて私もB案が、推すのではないですが、校舎の普通教室の配置が1年、2年、3年と分かれていて、ラーニングスペースがちょうどいい場所にあるので、配置的にはいいと思っています。</p> <p>D案もいいですが、高射砲台を生かすという点では、この校舎よりはBのほうがいいと思います。</p>
委員	<p>D案がいいのではないかと思います。周りに道路があつて、住宅とも離れている。西側が空いて、風ときは砂ぼこりという話もありましたが、倉庫みたいなものを細長く造れば、それもなくなるのではないかと思います。Dがいいような気がします。</p>
進行役	<p>いかがですか。校舎配置についてはこの辺でよろしいですか。</p>
委員	<p>私はA案を推します。理由は、全体的に伸びやかな開放感があります。1階の広いスペースに、職員室やラーニングセンターがあるのがよいと思います。</p> <p>1階のオープンなスペースの様々なところに人の気配があり、学校の中の広場として、人と人、生徒と先生、生徒と生徒、生徒や先生と学校に関わる大人をつなぐ場となることが期待され、アクティブラーニングの拠点スペースになると思います。ラーニングセンターは開放的な校庭側に配置したいです。</p> <p>3階建てに収められることで教員の皆さんの上下移動の負担も少なくなり、</p>

	校舎自体の圧迫感も軽減されます。そういう意味で、私はA案を推します。
委員	<p>校舎配置に関して今回の4つの案で、前回から大きく変わっているところは説明にもありましたように、普通教室の向きです。A案とC案が南向きになっていますが、B案が東向き、D案が西向き。これが随分採光の条件として異なる条件になっているのは、皆さんご指摘のとおりだと思います。</p> <p>通風に関しても、確かに前に教室があると通りにくいというのはあると思います。一方で、廊下の端部に開口部があるのは効果があると思います。廊下の行き止まりが部屋になっているものと、廊下の端部に窓があってそこが空く、皆さんも感覚的にお分かりになると思いますが、それは通風の効果としては十分にありだと思います。</p> <p>それから音の問題を今回加えていただいて、「幹線道路からの影響」と書いていただきましたが、前回の議論の中では、例えばクラブ活動の、特別教室でやっている音が外に行くという、外からの影響だけではなく内からの音の両方を考えなくてはいけないということもあつたと思います。そういうところが、今回の比較になると思います。</p>
委員	<p>校舎環境という点では、前の委員も言われたように採光と通風が1つのポイントになると思います。</p> <p>採光の点で言うと、Dはどうでしょうか。午前中の日差しが入ってこないことが大きな課題かと思つています。</p> <p>C案は南側を向いていていいのですが、早稲田通りに近いというところで、音の問題が課題として出てくる気がしました。B案は、特別教室は同じように早稲田通りに近いという課題がありますが、採光という点では、普通教室のほうは大丈夫なのかなという気がします。</p> <p>それから冒頭出たように、通風という点で吹き抜けという話がありましたが、前の委員の話で廊下側が吹き抜けに開放できる状況になれば、ある程度解消できるというお話があつたので、何とか工夫すれば大丈夫なのかなという気もしました。</p> <p>A案は、採光は問題ないと思いますが、通風は1階と2階あたりの南北の空気の流れがどうなのか気になりました。</p> <p>もう1つ、普通教室と特別教室の配置という点で、おおむね普通教室と特別教室は分けた形でセットされていますが、A案だと普通教室が2学年一緒になるスペースが出てくるのが、工夫で他学年と一緒にいろいろなことをやってプラス面もあるのは確かですが、学校の管理上から言うと学年が分かれているほうがいろいろと、学校運営する上では都合がいい部分が多いのかなという感じも受けています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、校庭環境について事務局からお願いいたします。</p>

設計事務所	<p>次に、校庭環境についてご説明いたします。お手元の資料の左側に2と書いている部分、真ん中の列の「校庭環境」。</p> <p>校庭の面積については、前回から歩道状空地の取り方など、それぞれAからDまで同じように条件整理していったところや、校舎北側の空地を舗装された広場としたことによって、前回と多少面積を変更しております。</p> <p>Aの校庭は前回同様ですが、既存よりも狭くなります。また、形状が横長の細長い形状になってしまい、トラックの周辺に余裕がないために、運動会の際のテントスペースや、部活動ですと野球のレイアウトなどに課題が生じます。</p> <p>今回お手元の資料に、部活で使用する競技として野球のホームベースや一塁、二塁のダイヤモンドを参考までにグラウンドに載せており、イメージを記載していますのでご確認ください。</p> <p>次に、Bについては茶色い部分、校庭と呼んでいる部分が既存と同等の広さになります。また、校舎北側の空地を多目的広場という名称にしております。多目的広場は、校庭とは別に約 540 m²設けておりまして、例えば準備体操などに使ったり、災害時にマンホールトイレを設けることも可能となります。</p> <p>Cは前回と変わらず体育館の北側も含めてとなりますが、既存と同等の広さになります。</p> <p>Dも既存とほぼ同等の広さになります。先ほど説明したBと同様校舎の北側、ハッチがかかっている部分を多目的広場として、校庭とは別に約 1,100 m²設けております。</p> <p>前回のご意見から、赤字で書いています「アクセス・動線」という項目を追加しております。各平面に、現時点で想定される生徒動線をピンクの点線の矢印、来客動線をグリーン、車両動線をブルー、緊急車両の動線を茶色の点線で表現しております。A、B、C、D全てに想定動線を記載しております。</p> <p>生徒の登下校の動線については比較表に記載しているとおり、Aは既存と同等、校舎側からの登下校、BとDは登下校時に校庭が見える動線、Cは北門と南門という2つの門を想定して作っていますが、それぞれ校庭側と校舎側で登下校するイメージという違いがA、B、C、Dでございます。</p> <p>以上が校庭環境についてのご説明になります。</p>
進行役	何かご質問はありますか。
委員	A以外のB、C、Dについて、住宅地側のほこりや風などの対策として、具体的にどんなものを考えていますか。
教育施設計画推進担当係長	それは周辺環境の項目の際にお願いします。
委員	では、そちらで質問します。
進行役	<p>校庭の中の使い方ですね。</p> <p>ご質問はありますか。</p> <p>なければ、意見交換に移りたいと思います。いかがですか。</p>

委員	<p>杉並にずっとお世話になっていて子どもたちの様子を見てみると、学校の校庭が一番広い敷地で、活動ができる場所ではないかと思っています。それが大きく、広いほうがいいというのは中学生の動きを見ていて、私はそう思います。授業にしても、部活にしても、日常の生活にしても、少しでも広い敷地の中で、思い切り体を動かす場面ができると考えています。</p>
委員	<p>第1回目からずっと参加していきまして、大分いい提案などで、かなり煮詰められてきたと思います。</p> <p>校庭に関しては、私が中学校の頃でも校庭にはほとんど期待していませんでした。狭すぎるのです。野球をしてもすぐにボールが外に出てしまう。サッカーがやっとできましたが、ちょっと寸足らずでした。</p> <p>結局何をどうやるかと言ったら、野球でもっと上に行きたい人はほかのチーム、要するに任意のチーム、シニアリーグ、ボーイズに行っていました。サッカーをやりたい人は、我々のときはユースなどはありませんでしたが、うちの息子たち世代のうまい人は、ユースとかほかのクラブチームに入っています。</p> <p>結局残るのは、帰宅部にも入れず、でも野球やサッカーをやりたいという子ばかりで、見ていると狭くてかわいそうになります。それを、いろいろな部活で取り合っている状態なので、校庭環境はあまり期待しないほうがいいと思います。</p>
進行役	<p>いかがですか。別な観点のご意見があれば。校庭の形は、かなり大きいところだと思いますので、ぜひ議論のところで、こういう観点もあるという意見が出ればありがたいです。</p>
委員	<p>意見ではなく先生に質問ですが、校庭はどんな部活で使う想定なのか分からないので、そこを知りたいです。</p>
進行役	<p>伝統的にサッカーが最初から強く、その後野球が継続的に強いです。毎年都大会に出場しています。それから、今は陸上が非常に強いです。杉並で3連覇しています。この3つが大きく、生徒の人数も多いので本当はもっとたくさん部活をつくりたいのですが、その3つでいっばいで、そこに週2回のテニス部が入っています。</p> <p>本来ならハンドボールやソフトボールなどもできればいいのですが、それにはキャパシティとしては、今の大きさでも厳しいです。恐らく、野球と陸上とサッカーはそのまま続いていくと思います。昔からハンドボールも強いところでした。</p>
委員	<p>さきほど別の委員がおっしゃったように、ユースや環境が変ってきていますが、僕は校庭で運動できる環境を用意してあげるほうがいいのではないかとというのが1つと、出ていない論点では「アクセス・動線」のところが結構重要なのではと思っています。</p> <p>今後校庭というスペースや、学校がいろいろな使われ方をしていく中で、生徒の動線と車両動線が確保できているかどうかで、有事のときを含めて利用の可能性が広がると個人的に思っています。</p>

進行役	その点ではいかがですか。ぜひ、A、B、C、Dの中で比較して。
委員	<p>私の意見で言うと、Dが一番いいのではないかという気がしています。校庭環境という意味でも、動線という意味でも。ただ、僕も既存校庭の4,900㎡から100㎡減るのはどうなのかというところは、結構大きいのではないかと思います。</p> <p>だから、多目的広場みたいなものと形状を含めて、どういうふうに使えるかというのは今後協議したほうがいいと思いますが、単純に㎡数と動線のバランスで言うと、Dがいいのではないかと個人的には思いました。</p>
委員	<p>私も校庭は広いに越したことはないと思っているのと、今はよく部活動の子が廊下で練習していたり、学校に試合で来た子たちの居場所が意外となかったりするので、門のこちらに多目的広場みたいなものがあって、例えば待機したり、あとは今廊下や階段で走っている子たちの、ちょっとした練習スペースみたいなものにも生かせるので、運動場だけではなく、そういうスペースもあるといいと思います。あとは、今昇降口が2個ありますが1個になるので、昇降口が、どうなるか分かりませんが、密になるところも、こういうスペースがあったほうが緩和になるかなと、校庭だけの話ではありませんが、そういうスペースがあるほうがいいと思います。</p>
委員	<p>災害時の話ですが、この配置を見ると、多分災害時にいろいろな物資が運び込まれたり、仮設のいろいろなものができたりするのは体育館以外に校庭だと思いますが、校庭と体育館の関係で言うと、体育館が校庭に直接面していて、災害時の外部からの資材や人が、主な避難場所になる体育館に直接アプローチできるA案が便利だと思います。</p> <p>また、校庭に設置されるであろう物資配給所や給食施設、仮設トイレや仮設浴室などの利用も、校庭と体育館が直につながっているA案が、災害時にも有利だと思います。</p>
進行役	直につながっているのはAとCですね。
委員	でも、Cは早稲田通り側から物資が搬入されないと思うので。
進行役	動線のこと、校庭の部活のこと、その他の意見もありましたが、ほかにこの観点は外せないというものがありませんでしたら、お願いいたします。
委員	<p>体育大会のときの階段のところ、高射砲台が保護者席として現在利用されていて、保護者の意見を聞いてもあそこは残してほしいという意見が多く、あそこを活用するというのは、校庭の広さ以外の、保護者が活用できる場所ということで、絶対に必要な場所だと思うので、C案とD案は賛成できません。AかBで行きたいと思います。</p>
進行役	<p>確かに、体育大会など校庭を使った行事のときには、ひな壇のところは保護者の見るところになっていますので、もしCやDになると保護者の席を別に用意するということになります。そういう意味では、逆に非常に狭くなります。</p> <p>運動会の話が出ましたが、運動会だとどうしてもトラックの周りにテントを</p>

	<p>張るので、きついとテントが張れない。A案はもしかすると150mは取れないかもしれません。横に細長いので、そこは形状としては行事をするときには厳しいという意見も、たしか出ていました。</p> <p>校庭環境についてはよろしいですか。ほかに何か観点として。動線については、これから工夫をして、ぜひ分けていけるように、あるいは非常時のことを考えてということで、まだ融通が効くところだと思います。</p> <p>C案の場合、確かに早稲田通り沿いが全部塞がれてしまいますので、そこは全く使えない状況になります。</p>
委員	<p>校庭環境をグラウンド中心にということですが、これを考えるときに広さと形が大きなポイントになると思っています。それと併せて使い勝手ということなのかなと思いますが、広さという点で言うとCが一番広くて形もいいのですが、北側に位置していて日照環境の問題等を含めると、使い勝手という点ではいろいろと課題が多いという気がしています。</p> <p>BとDに新たに出てきた多目的広場は、すごく魅力的な感じがしています。グラウンドとは別に、テニスコートの1面よりちょっと広いぐらいのスペースがあるということは、行事や緊急事態等を含めて活用できるスペースとして魅力があると感じています。</p> <p>Aは形が使いにくい、広さ的にも足りない、これがもうちょっと広さがあればいいでしょうけれども、狭いのが一番気になる場所かなと感じています。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>校庭環境に関して言うと、皆さんから指摘があったように、まず校庭の広さの問題、動線のバランス、それから災害拠点。大きく3つの観点が重要だと私も思います。</p> <p>災害時のことで、確かに校庭と体育館は便利ではありますが、実際に東日本大震災のときに使われた中学校を訪問してみますと、体育館にいかにも物資を運ぶかという車両動線との関係が非常に重要で、体育館が一時避難所になったときの、そこからの仮設トイレなどがより重要になってくると思います。</p> <p>災害が終わって学校機能を復活させていくステージに入った場合には、むしろ学校機能として体育館がきちんと使える、校庭側だけを災害用に残すという切り分けもできることも大事になってくると思います。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>それでは、周辺環境についてお願いいたします。</p>
設計事務所	<p>では、次に「3周辺環境について」をご説明いたしますが、周辺環境については、比較表資料として後ほど参考の写真がいろいろ出てくると思いますが、資料として変更はございません。</p> <p>Bが前回から校舎の形が少し変わりましたが、資料2-3を見ていただくと分かるように、Bの修正したものについても前回と同様、周辺外街区には終日日影、朝から晩までずっと日影が、冬至の場合でも発生しない計画となっております。</p>

教育施設計画推進担当係長	<p>それでは、周辺環境の音や砂ぼこりの軽減について、区内の学校改築の事例を、写真を使って幾つかご紹介いたします。</p> <p>今御覧いただいていますのが、昨年度環境整備工事を行いました桃井第二小学校で、校庭倉庫の位置を調整して、音や砂ぼこりの対応をしている事例です。前回の懇談会でもご紹介いたしました。桃井第二小学校の校庭は針葉樹皮混合土という飛散しにくい土を取り入れております。</p> <p>こちらが今年度環境整備工事を行いました高円寺学園で、同様に校庭倉庫の位置を調整して、音の対応をしている事例になります。こちらも、前回の懇談会でもご紹介いたしました。高円寺学園は御覧いただけますように人工芝になっておりますので、砂ぼこりは発生いたしません。</p> <p>高円寺学園の校庭倉庫を道路側から見た写真はこのようになっております。</p> <p>こちらは、桃井第二小学校で防砂ネットを設置している事例で、高さは約2mになっております。</p> <p>こちらは、施設見学を行いました井草中学校で、防砂ネットを設置している事例になります。</p> <p>以上、区内の学校改築の事例の紹介になります。</p>
進行役	先ほど出ていました周辺環境の影響への工夫ですが、いかがですか。ご質問はありますか。
委員	今ご紹介していただいた事例は、ものにもよると思いますが、工費として大体どのぐらいかかるものですか。もちろん、程度はありますが。
営繕課施設整備担当課長	費用につきましては、屋外倉庫はもともと各案でも設けるもので、高さを調整する程度ですので、それほど大きくはかからないものと考えています。
進行役	費用です。例えば、高円寺学園の人工芝はどのぐらいかかるのか。
営繕課施設整備担当課長	高円寺学園の人工芝につきましては、5,000万円ぐらいと考えています。環境整備工事で桃二小が3億円程度、高円寺学園が3億5,000～6,000万円ですので、主にその差分が人工芝ぐらいと考えています。
進行役	ほかに何かご質問はありますか。
委員	人工芝はどれぐらいもちますか。
営繕課施設整備担当課長	上井草や下高井戸の運動場などでも人工芝は使っていますが、大体20年ぐらいかと思っております。その間ちぎれてくることもあると思いますが、それは区立グラウンドの場合ですので、学校の場合は使い方も異なるためまた研究が必要かなと思います。
進行役	ほかにご質問はありますか。
委員	さっきのご説明だと、屋外倉庫を置くということでしたが、それプラス特別な砂や防砂ネットをつけるというのは必要というご提案ですか。
営繕課主査	<p>桃井第二小学校の例で言いますと、建物に直接面している隣地境界部分に建物を置くとともに、周りに防砂ネットを引いて二重に対応しております。</p> <p>さらにグラウンドについて、先ほど申し上げた針葉樹皮混合土が最近かなり</p>

	流通してきていて、物としては木の皮を焼いたものを細かく粉砕して、それを土に混ぜ込んだもので、土ぼこり自体が立ちにくい改良された土を採用しております。
委員	それはやらなければいけない現状、案なのでしょうか。
進行役	それはこれから先ずっと、改築すれば必ずほかの学校でもやってくのでしょうか。
学校整備課長	周辺の環境にもよりますので、それぞれの状況に合わせて、先ほどの倉庫や防砂ネットの例と同様に、必要に応じてということになると思います。
委員	現状必要だというご提案で、費用にはその分が入っているのか。例えば、今は入っていないがこういう対応がありますというご提案なのか。どちらなのかと思ってお聞きしました。
学校整備担当課長	<p>例えばA案のような校庭の場合は、通常の、今中瀬中で使っているようなグラウンドでやっているところが今もあります。高井戸第二小はそういう形です。</p> <p>針葉樹皮混合土、いわゆる改良土の校庭は、先ほど紹介した桃井第二小や方南小など、方南小は建設して十数年たっていますが、校庭が校舎に対して北側で、冬、雨が降った後はぬかりやすいとか、そういう状況や、先ほどから話が出ている砂ぼこりが立ちやすいとか、普通の校庭のそういうものを改良するために、今言ったような改良の校庭となっている。</p> <p>体育倉庫とか、そういうものを校庭中に回すことはできませんから、影響の高いところなどの状況を見て造ったり、あるいは防砂ネットをやったり、植栽であったり、それは組み合わせによって影響を低減させるということです。</p> <p>もちろん、これまでの校庭が工費としては一番かからない。それに加えて改良土がかかって、一番かかるのが人工芝。ただ、人工芝は一切ほこりも立たず、そういう点では周辺に与える影響は一番少ないです。</p>
進行役	ほかにご質問は。
委員	<p>今人工芝や改良土の話が出ていますが、改良土は化学物質を何か混ぜると思うけれども、子どもたちへの健康に対する影響はないのか、その辺がどうなっているのか。</p> <p>それから、人工芝はマイクロプラスチックの原因にもなると言われていると思いますが、その辺について、区としてはプラスチック減量をうたっているので、マイクロプラスチックの問題などはどう考えているのかを伺いたいです。</p>
営繕課施設整備担当課長	先ほどの針葉樹皮混合土につきましては、針葉樹という自然由来のもので、化学的に塩カル的なものを混ぜるものではございません。今日パンフレットをお持ちしていますので、終わった後に参考に見ていただければと思います。
学校整備課長	人工芝に関しては、先ほどご紹介しました高円寺学園が、学校の校庭としては今回初めて入れました。それらの影響がどうなのか、雨天の後の状況などについて、これから検証しますので、それをきちんとやった上で、人工芝をどう

	していくのかは、まだこれからというところです。
委員	大学で、人工芝のマイクロプラスチックの問題は研究していませんか。
委員	私のところでは分かりません。ただ、東京都立大学の多目的広場に一部人工芝、それからテニスコートで砂入り人工芝を使っています。
進行役	<p>それでは質問をそろそろ打ち切って、意見交換に進みたいと思います。ご意見はいかがですか。A、B、C、D、前と変わらないという状況ですが。</p> <p>周辺環境で言えば、Aは今までと変わらない。Bは北側の半分が校庭に面することになる。Cは全面的に校庭に面して、Dは北側の半分。あと高射砲陣地跡のひな壇のところが、AとBは変わらず、CとDは裏側に回る。これが、前回までにご指摘があったところだと思います。</p> <p>日照については、どれも法律的には問題がないようにしている。Aが日照では北側に影響が残るけれども、あとは周辺にあまり影響がないというところですか。</p> <p>いかがですか。以上のことを踏まえて、何かご意見等がありますか。</p>
委員	<p>今まで見ていてBかDがいいと思っていますが、Dの場合だと校庭が狭くなる感じがありますけれども、災害時のときに皆さんは体育館、体育館とおっしゃいますが、実際は体育館だけでは収まらない部分も出てくるのではないかと思います。</p> <p>各普通教室等も、災害時には使用する可能性も出てくるのではないかと。そうなった場合、横広よりももう少しこじんまりというか、まとまったところのほうが、互いに掌握しやすいと思います。自分からすれば、B、Dのどちらかがいいと思っております。</p> <p>人工芝の話がありましたが、何年も前の話ですが、雑草に近い自然の芝もあるという話も聞いております。これは踏まれてもまた生えてくる芝だそうですが、金額的にもかなり安いようなので、そういうものをもう少し調べていただいて、そういう芝にしてもいいのかなという思いもあります。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>課題としては芝は養生期間の問題とか、あと桃五小は中央部分が盛り上がって、芝の部分だけ土が多くなっているので台形状の校庭になって、安全面での不安が課題として出てきています。ただ、状態がよければけがは少なく、はだしでもというか、そういう環境でも活動できるというのは、小学生の場合はやっています。</p>
進行役	<p>中学校の場合、まず部活の関係で芝はもちません。野球、サッカーは無理です。</p> <p>意見交換でいかがですか。A案、B案、C案、D案の周辺環境、それに対する影響のアセスメントですが。</p>
委員	<p>質問ですが、人工芝は20年ぐらいでメンテナンスなどが必要になってくるといって話でしたが、針葉樹皮混合土は、1回入れたらメンテナンスは必要ないの</p>

	ですか。
営繕課主査	<p>針葉樹皮混合土のベースになっているのは、従来からあるグラウンドの舗装になっていまして、その中に木の皮を焼いたものを混ぜ込んで、焼いたものは雨で流れたり、使っているうちに減るといったこともありますので、ある程度年数がたって効果が薄れてきたということがあれば、基本的には足していただく必要があると思います。</p> <p>ふだんの学校のメンテナンスとしても、雨で土が流れますので、土は足していただいていると思うので、ある程度効果を見極めていただいて足すようにということで。メーカーもある程度メンテナンスは必要と記載しています。</p>
委員	あと、音の対策はされていますか。砂の話は非常に分かりやすかったのですが、音の対策はどのように。
営繕課主査	音につきましても、先ほど桃二小と高円寺学園の体育倉庫をお見せしましたが、そういった形で直接行かないような配置で対応しているものもございます。対応方法の一例として行っています。
進行役	よろしいですか。
委員	<p>人工芝は「自然環境に配慮し」という目標4に沿わないので、やめていただきたいと思います。</p> <p>それと北側が空いてしまう配置の、A案以外の場合ですが、校庭の北側に倉庫や土ぼこりよけの目隠しを設置するというお話がありました。高円寺学園の写真も見せていただきましたが、私も高円寺学園で写真を撮ってきましたが、工事現場の外を歩いている雰囲気が出て、景観としてもどうなのかと思ってしまうのですが、その辺は北側に住んでいる方たちはどうお考えになるのでしょうか。圧迫感と殺風景な感じがあります。</p> <p>それから、北から来る通学路がぶつかるのですが、そこにもこういうフェンスが回るとすると、ランドマークとしての学校というものがなく、景観的にも私はいかがかだと思います。</p>
委員	ちなみに僕は人工芝に賛成ではなくむしろ反対ですが、先ほどお聞きしたのは、例えば人工芝を入れたらどのくらいかかるのかという規模感によってだと思ってお聞きしたという背景で、周辺環境はとても大事なテーマだと思いますが、人工芝でも5,000万円ぐらいということであれば、校舎の配置を決めた後に出てくる課題に対して、どういう打ち手があるかを議論していけばいいと思ったので、この時点では周辺環境は大きな論点にしなくていいのかなと思いました。以上です。
進行役	<p>では、よろしいでしょうか。</p> <p>北西の風が強い状況ですので、今の校舎配置は北側と西側に校舎があって、その風が直接校庭に吹き込む状況ではありません。ただ、春先だと南側からの風で、すごく砂ぼこりが立つこともあります。校舎配置が変わるとそこら辺に大きな変更があるので、周辺環境にも影響が確かに出ると思います。砂ぼ</p>

	<p>こりの問題は、年によっては大きいです。</p>
委員	<p>周辺環境に対する影響ということでは、ここに上がっている、建物を造ることによって日影ができてしまうという影響は大きな問題なので、これはしっかり考える必要があります。それから、校庭の砂ぼこりについてもいろいろな対応をしなければいけない。</p> <p>ここにはないですが、委員から出た景観という意味でも、建物ができることによって、長期間学校を見ているわけですから、それについての配慮が必要となります。</p> <p>フェンスができることももちろんですが、例えばA案は、何十mにもわたる長い建物がずっとあるということも、景観として本当にいいのかという論点もあると思います。</p>
委員	<p>日影の図面を見るとおおむね大丈夫という話でしたが、現況と比べてAとBだと西側の北のところは現状よりも若干、朝9時の時点だとかかる度合いが広がっている感じですが、その辺は地域の方との関係は大丈夫なのか気になりました。</p> <p>それから、砂は風との関係が大きいと思いますが、BとDにすると南北に風が抜ける構図になるので、状況によっては砂の対応が必要になってくるだろうと思いました。それを防ぐ手立てもいろいろ検討されているようですが、いずれにしてもBとDという候補が残るようだったら、その辺も併せてさらに検討していく必要があると感じました。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、工事計画についてお願いいたします。</p>
設計事務所	<p>次に、「4 工事計画」についてご説明いたします。これも前回と変更した点としては、赤字で書いてあるBのみになります。</p> <p>Bの前回と変更した点ですが、既存校舎のうち普通教室・管理諸室のある北側の管理教室棟と給食室を工事中も利用できるような改築校舎を配置しました。したがって、仮設校舎が必要となるのは特別教室関連と体育館だけになります。</p> <p>今言ったことを絵で説明いたします。今日お配りした、仮設校舎に関する参考資料、今画面に出ているものを御覧ください。こちらについては青線が既存校舎、黒線が新しく造る改築校舎、赤線が想定される仮設校舎と仮設体育館を重ねたものを、左側がA、右側がBと並べています。</p> <p>仮設校舎や仮設体育館を設けられるのは、青線と黒線をよけた位置、既存校舎と新しくできる校舎をよけた位置となります。</p> <p>Aでは、既存校舎の諸室全てを仮設校舎で賄う必要がありますので、この赤い四角で書いているもので言うと、延床面積が約 5,300 m²で、3階建ての仮設校舎となります。それとは別に、お手元の資料の赤枠の右上に仮設体育館とありますが、これはおおむね 600 m²としております。</p>

	<p>それに対して図の右側のBは、既存校舎の普通教室や管理室が入っている部分をよけて、新しく改築校舎をよけた配置にしておりますので、工事中もこの青い部分は使用可能になります。</p> <p>そのことによって、Bの場合の仮設校舎を小さくすることが可能で、延床面積 1,700 m²、2階建ての仮設校舎、プラス体育館はAと同じく 600 m²となります。さらに、Bの場合は茶色をつけていますが、早稲田通りに面した位置での校庭が、730 m²程度ですが利用可能となります。</p> <p>工事計画は以上です。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>補足させていただきます。資料1、前回の主なご意見にもありましたが、前回の懇談会のときに、工事期間中に妙正寺体育館の専有利用ができないかというご意見がありました。所管課に、そうしたご意見があったことをお伝えしました。</p> <p>所管からは、妙正寺体育館は指定管理者により管理運営を行っており、指定管理者は区の定めたスポーツ振興事業や施設の貸出、施設の維持管理などの指定管理業務を行うほか、事業者のノウハウを生かしたスポーツ教室などの自主事業を行い、幅広い区民に多様なスポーツ機会を提供しているということです。昨年度の利用実績は、利用者数が約8万3千人で、稼働率が9割となっているということです。</p> <p>こうした状況から、所管課からは平日午前中を学校が専有することは利用者や事業者への影響が非常に大きいため困難ということでした。それも踏まえるとAとBの場合、工事期間中に必要な学校運営を行うために仮設体育館の設置は必要と考えております。</p> <p>以上になります。</p>
進行役	<p>それでは、今の説明についてご質問等ありますか。よろしいですか。</p> <p>私からの質問ですが、AとBの場合、仮設校舎を使うのでこういうふうになるというのですが、多分CとDの場合は逆に今の校舎を全部残して新校舎を建てるから、校庭はほぼ使えない状況になると思います。どの程度使えますか。それが示されないと、ちょっと分からないので。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>AとCとDの場合は校庭は使えません。Bの場合は先ほど参考資料に示しましたように、730 m²ほど校庭スペースが確保できる見込みになっていますが、AとCとDについては、校庭は活用できません。</p>
進行役	<p>CとDの場合は、既存の体育館が使えるのが利点ですね。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>CとDの場合は、既存の体育館は使えます。AとBの場合は、体育館は仮設になります。</p>
進行役	<p>何か質問はありますか。</p>
委員	<p>工事のことで1点質問です。校舎を建てるのに、トラックやダンプなどの搬入口が必要ですね。生徒の動線と工事車両の動線を分けるとはと思いますが、その辺はどうなっていますか。</p>

<p>営繕課施設整備 担当課長</p>	<p>具体的な、どこから工事車両が入ってくるか、あるいはどの門から入ってくるかというのは、施工業者が決まってから詳細の検討を進めるものですので、仮の話ですが例えばで言いますと、Aについては工事のヤードがあまり取れない形になりますので、これこそ工事施工者のほうで、早稲田通り側の隙間から入れるのか、あるいは北から入れるのか、北のほうで工事を分割してヤードを造っていくのかということが考えられます。</p> <p>Bにつきましては、先ほどの参考資料で言いますと、約 730 m²のグラウンド左側に工事ヤードがございますので、主にそこから入って来ることを想定しております。</p> <p>CとDにつきましても、早稲田通り側がほぼメインになると思います。補助的にほかの道路も考えられますが、メインは早稲田通りと考えています。</p>
<p>進行役</p>	<p>よろしいですか。それでは、意見交換に移りたいと思います。いかがですか。懇談会ですので、できるだけここで皆様の意見を言っていただければと思います。</p>
<p>学校整備担当部 長</p>	<p>どうぞ、何でも意見を言ってください。お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>今のことに関連しますが、私は松溪中を建てる时候にも設計段階から全部関わっていましたが、あのときも工事車両を入れる門と子どもたちが登下校する門を完全に分けてもらいました。</p> <p>それと、トラック等はある程度の道の広さがないと入って来られない。裏道では無理なので、表に面した門を工事用に充てて、子どもたちは歩いて来るので、細い道のところの門を通学用にしました。</p> <p>A案だと、仮設校舎を建てるときは早稲田通り沿いでいいですが、仮設校舎が建った後に子どもが登校して来るとき、今度はどこの門から入って来るかが課題になると思います。多分右側の門から入る形になると思いますが、そうすると工事車両が逆の門から入って来る形で、工事のたびに門が変わる可能性があります。</p> <p>B案だと、早稲田通り沿いから工事車両を入れることは可能、さっきの話のとおりだと思います。</p> <p>CとDの場合も、早稲田通り沿いに校舎を建てるので、工事車両が入る門は確定できると思いますが、Aの場合だけはそのたびに門が変わる可能性が出てくるのかなと、見ていて思いました。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員</p>	<p>初歩的な質問で恐縮ですが、私はB案を推奨していますが、工事期間で仮設校舎、仮設体育館工事に約8ヶ月と書いています。B案の地図を見ると既存の校舎は関係なく、校庭に仮設校舎2階、仮設体育館を設置するということですが、この場合、本体工事と並行して工事を進めることは不可能ですか。</p>
<p>進行役</p>	<p>工事期間については、この次に話しますので、そのときにお答えいただいとということでもよろしいですか。</p>

委員	<p>私は、若い頃に桃五小の改築のときにいたものですから、そのときはこの図で言うとAに近い形で、今ある建物のところに新しい校舎を建てました。そのときは、仮設校舎に今の校舎から荷物を運びこむわけです。</p> <p>ところが、仮設校舎そのものが子どもが入るのがやっという部屋の配置になるものですから、既存のいろいろな物を置く場所がありませんでした。いろいろなものを捨てました。入れるところがないので、捨てざるを得ません。</p> <p>なので、できるだけ今の物品等を今後新しい校舎になっても使うことを考えると、できるだけ校舎が残っている中で、新しい校舎を建てていくほうがいいと思っています。</p>
委員	<p>校庭を使えない間、体育大会などの行事はどこかを借りてという形になりますか。</p>
進行役	<p>多分いろいろな工夫をして、どこかを借りてやる形になると思います。どこを借りられるかはいろいろなパターンによって違いますが、いずれにしても体育の授業などについても近隣の小中学校に協力を得てという形になっていきます。</p>
委員	<p>この校舎を建築するときの工法は、どんな形の工法ですか。あと、構造的には。その辺をお知らせください。</p>
営繕課主査	<p>学校ですので耐久性や音の問題、それから災害時にも継続して使えるということを考えました。基本的に、学校の校舎は鉄筋コンクリート造の構造になっています。体育館等の屋根の一部に、軽くする目的で鉄骨造を採用することもございますが、基本的には鉄筋コンクリート造の構造で堅固に造るのが前提となっています。</p> <p>工法については特に新しい工法というわけではなく、最初に土を掘って、基礎から順々にコンクリートを打って行って、外装・内装をしてやっていくという工法になります。</p>
委員	<p>あそこの地盤はどうなのですか。昔、現在の新校舎を建てる時にシートパイルを打っていた記憶があります。</p>
営繕課主査	<p>地盤調査につきましては、設計委託期間中に行う予定になっていまして、基本的には改築後の校舎の配置が決まった時点でその地盤調査を行いたいと思っております。今のところまだ実施しておりません。</p> <p>地盤の状況に応じて山留め計画、それから必要に応じて杭を計画していくことになると思います。</p>
委員	<p>場合によっては北西の角の崖のところに、結構必要になる可能性もありますね。体育館とプールが建つとなると。</p>
営繕課主査	<p>基本的には擁壁の上に新校舎を計画しておりますので、耐力が期待できる地盤が地中深くにあれば、支持地盤と言いますが、そこまで杭を伸ばす工事になると思います。</p>
委員	<p>工事計画ということですが、できれば子どもたちの生活が影響を受けない形で短期間というのが理想と言えれば理想だと思います。しかし、そうは言っても</p>

	<p>それぞれの案に沿って対応が変わってくるわけですが、できれば現在使っている校舎がぎりぎりまで使えて、その後に移動ができるほうが、子どもの活動に与える影響や安心感を含めて、そのほうがいいと思います。</p> <p>あとはこの後の問題だと思いますが、期間と費用が併せて来ますので難しいところがありますが、私はそんなところがポイントになってくると思っています。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>私は病院建築の専門ですが、病院建築だと既存の建物を生かしながら、患者さんを移動させない計画が最優先にされます。今回の学校の場合、どのくらいの期間、仮設に子どもたちを移して異なる環境で教育を行うかという、そのバランスが非常に重要になってくると感じております。</p>
進行役	<p>質問というか分からないのですが、体育館の工事を先にして体育館を造ってしまっ、そこをすぐ使えるようにというのは二期工事になるかもしれませんが、これは可能なのか。あるいは、そうすると非常に費用が高くなるのか。</p> <p>気持ちとして、体育館ができたらずぐに使わせてあげたいと思いますが、そうしたら、逆に仮設の体育館を造る必要はかなり減りますよね。</p>
学校整備担当課長	<p>配置計画がどうなるかによります。今は校舎とくっついてますからこういう形だと難しいと思いますが、実例とすると高井戸小は校舎と体育館が離れてますから、そこでは体育館が後でしたが、考え方によっては体育館を先に造ることも考えられます。</p> <p>ただ、それを前提に考えると、全体の配置に影響してくるので、このA、B、C、D案を前提に体育館を先に造るのは難しいと思います。</p>
進行役	<p>それでは最後の項目になりますが、工事期間・コストについて説明をお願いします。</p>
設計事務所	<p>最後に、工事期間・コストについてご説明いたします。比較表の一番下の欄になります。こちらについても、変更した点としては赤字で示しているBのみとなります。</p> <p>Bについての変更点は先ほどご説明しましたとおり、管理教室棟を工事期間中に使用できることから、仮設校舎の規模が小さくなります。その分、仮設校舎の工事期間の短縮とコストの縮減につながることであります。</p> <p>その結果、赤字で書いていますが、仮設校舎・体育館の工事プラス最後の解体はAと比べて5ヶ月短く、今は赤字で約8ヶ月と書いています。コストも一番下に書いていますが、Aと比べると約5億円縮減した想定となります。</p> <p>A、C、Dについては、前回第4回懇談会と内容は変わっておりません。</p> <p>最後に赤字で一番下に書いていますが、前回の懇談会でも触れましたが、工事期間やコストについては、あくまでも現段階の想定で数字を書いておりますので、実際には多少前後する場合がございます。その点はご了承ください。</p>
学校整備課長	<p>補足させていただきます。皆様のお手元に、参考資料で「改築校の工事費等について」というものがありますので、そちらをご用意ください。</p>

	<p>こちらは平成 20 年～22 年の松溪中の改築から、現在進行中の杉二小までの改築校の工事費と仮設校舎の費用を記載しております。前回の懇談会の後、委員から過去の改築校の工事費と仮設費を知りたいというご要望がございました。懇談会で共有するために、今回参考資料としてお配りしております。</p> <p>それぞれ赤い字で㎡単価を示しておりますが、施設見学を行いました松溪中、井草中の当時の㎡単価よりも直近のほうが、見ていただくと上がっているということがお分かりいただけると思います。</p> <p>特に仮設費につきましては、直近では現在実施設計中の杉二小の仮設の契約を今年度行いましたが、㎡単価としては松溪中、井草中当時の約 3 倍となっております。</p> <p>工事費、仮設の費用が上がっている要因はいろいろ考えられますが、平成 23 年の東日本大震災以降、人件費と材料費が高騰して高止まりしていること。また、この表の中にも記載しておりますが、消費税率も平成 20 年当時の 5% から現在 10% ということで、こちらも上がっておりますので、そういったことが含まれると思います。</p> <p>現在、工事現場におきましては、一般的には土曜日に作業を行っておりますが、国の働き方改革の推進のために、改正労働基準法により令和 6 年度から工事現場におきましても 4 週 8 休、週休 2 日が適用されることとなりますので、そうなりますとさらに工事費が上がり、工期がさらに長くなることも予想されております。</p> <p>ということで、工事費についてはこの 10 年の中で大きく変わっていますので、今回参考資料を作ってご説明しました。</p> <p>以上です。</p>
進行役	先ほどの質問に、よければ答えていただければと思います。
営繕課主査	<p>先ほどのご質問は、本体工事と仮設校舎を同時にできないかというご質問だったと思いますが、順番としては最初に仮設校舎を建てまして、既存校舎から引っ越しをした上で初めて既存校舎が一部、B 案であれば解体できて、そこに新築校舎を建設することができるということになりますので、工事の最初につきましては、B 案であれば仮設校舎の建設が最初になります。</p> <p>A 案につきましても同じように、まず仮設校舎を建てて、既存校舎から引っ越しが終わって初めて、新築工事が始まるという段取りになります。</p>
進行役	<p>いかがですか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、今の説明に対して質問等ありましたら、お願いいたします。</p>
委員	この間、知り合いを通して練馬区の担当者に聞いてみたら、練馬区では約 10 万と見ていると伺ったのですが、この 13.9 万という桃二の㎡単価が一般的、杉並区ではこの単価をベースに考えているということでしょうか。
学校整備課長	桃二小学校の仮設の㎡単価は 13.9 万円となっておりますが、こちらは実績の単価となっております。こちらに出ているものは全て実績ですので、杉二小も同

	<p>様です。</p> <p>今回、A案などが仮設が必要ということで、実際見積りも取って見ましたが、㎡単価としてはその金額になって、それをかけ合わせると10億円を超えるという形で頂いているものですから、そのように出しています。</p>
学校整備担当部長	<p>もし仮設の案にしたときに、もちろん既存の校舎を使えるのに比べれば子どもたちへ影響はあるかもしれませんが、できる限りいい仮設と言いますか、桃二小でもそうでしたが、私も桃二小の仮設に行きましたが、遜色ないとまでは言いませんが音も防音で、あそこは環八ではないですか。なかなかいい、冷暖房もよく効くし、これぐらいの仮設は必要なのかなという単価が13万円になると思います。補足させていただきました。</p>
進行役	<p>ほかにご質問はありますか。</p> <p>では、意見をお願いいたします。前回もこのことについて意見が出ていましたが、ほかにも新たな観点などありましたら。よろしいですか。</p>
委員	<p>どなたに質問したらいいのかわかりませんが、工事中の給食はどうなりますか。給食室も使えなくなった場合、給食センターなどの給食になるのかなと思います。</p>
学校整備課長	<p>給食室のお尋ねでございますが、A案に関しては当然現行の建物とほぼ同じ位置になりますので、仮設の中に給食室を入れることになります。</p> <p>Bについては、冒頭でご説明しましたとおり北側の校舎は残りますので、給食室も残る形になります。</p> <p>CとDは、仮設を見込んでいないので、現状の建物が残ります。</p>
進行役	<p>つまり、弁当を持って来るような状況ではないということですね。給食はある。</p> <p>ほかにも何かありますか。よろしいですか。</p>
委員	<p>工事期間・コストということですが、工事期間は短ければ短いに越したことはないのかもしれませんが、それぞれいろいろな条件が出てくるので、なかなか難しいところだなと思います。</p> <p>費用も、改めて1校造ると膨大なお金がかかることを再認識しましたが、今のコロナ禍の状況で、杉並の税収も恐らくかなり厳しい状況が来ると思います。東京都もそうだと思います。そういう厳しい状況がこれから来ることを考えると、コストの問題もある程度真剣に考えていかななくてはいけないのかなと改めて感じました。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>私も全く同感で、建設費も上がっており、抑えられるところはできるだけ抑えるという視点も必要ではないかと思います。</p>
進行役	<p>それでは、いろいろな観点を分かれて検討してきました。それぞれの比較項目についても、委員の方から意見を頂きました。</p> <p>これまでの懇談会でも様々な意見を頂きましたが、これらの意見を踏まえて、事務局から今後の方針についていかがでしょうか。</p>

学校整備課長

3回目くらいから校舎配置、最初の課題共有から始まり、前回そして今回、次回が最終的にということになります、いろいろな観点からのご意見ありがとうございます。

私たち、ここまでのご議論を踏まえて、区としての意見述べさせていただく前に、本当はこの懇談会、コロナがなければ中瀬中でできればと思いましたが、今はこちらの会場でやっておりますので、現場が見られないところがあります。そこで、イメージをつかんでいただくということで、写真を撮ってまいりました。

まずAの場合ですが、もちろん図面を見ても分かりますが、写真を見ていただければと思います。黄色い線、カラーコーンが置いてある、ここを引いたところまで、校舎が前に張り出すことになります。

屋上から見た写真がこちらになりまして、上が校庭、早稲田通り側になりますので、実際に写真でイメージしていただくと、かなり幅が狭くなる。右側、西のほうにはもちろん伸びますが、その幅が狭くなることがお分かりいただけるかと思います。

さらに上空から見た写真は、こんな形になります。プールの部分が少し、西側は広くなりますが、位置的には、この右下のところが細長い形状の校庭になることはお分かりいただけるかと思います。

それから、これはBとDが、図面を見ていただくと、おおよそ裏返しの形になりますが、この赤い線の左側がBの場合だと校庭、右側が裏返しになるので、Dの場合の校庭になります。

屋上から見た写真はこのようになります。北側の校舎のところも校庭になりますので、Bの場合だと上の部分、こちらが全部校庭になります。Dは、今建物が建っているので写真としてお出しできませんが、その反対側、建物、体育館や特別教室棟などが建っている部分が、Dの校庭になります。

続きまして、こちらがイメージとして分かると思います。右側が校庭になるのがB、左側が校庭になるのがDということで、これが一番イメージとして分かりやすいと思います。

最後にCについてですが、こちらはほとんど校舎・体育館部分が校庭になるので現地で写真は撮れませんでした。上空から見た写真になりますが、北東角を含めて左上の部分が校庭、こちらがAの裏返しではありませんが、細長い校庭になるというイメージになることはお分かりいただけるかと思います。

今のも見ていただいた上で、これまでの懇談会のご意見、それから本日の懇談会での意見交換などを踏まえまして、区としての考えを述べさせていただきます。

前回まで、それから今回の議論を通じて、改めてAからDそれぞれの校舎配置について、改築基本方針の目標を踏まえた様々な校舎環境から、工事計画などそれぞれの項目について意見交換を行ったことで、特徴・課題を共有できたと思います。

	<p>簡単に確認しますと、Aは先ほども見ていただいたとおり校庭は狭くなり、細長くトラックの周囲に余裕がなくなること、北側住居への終日日影、工期とコストがC、Dとは異なっている。</p> <p>Bは北東が校庭になるという、この部分の周辺環境が変化すること。今回の修正案により工期とコストは少し縮減されましたが、それでもC、Dとは異なっている状況です。</p> <p>Cは仮設は不要ですが、先ほど写真を見ていただきましたが、校庭側の面積は確かに既存と同等の広さですが、北東角の部分まで含んでの面積となりますので、実質的にトラックの部分になっている面積、形状で課題がある。また、冬につきましては校庭に終日日影となる場所があるといった課題がございます。</p> <p>Dは、B、Cと共通して周辺環境の変化に加えて、高射砲台跡地をどう活用するかという課題がございます。</p> <p>そういったが課題がある中で校舎配置につきまして、区としてはまず学校でするので、学校運営への影響を第一の観点と考えたいと思っています。</p> <p>今回の議論の中で、中瀬中の野球やサッカー、陸上などの運動部が盛んであることは認識いただいたと思います。また、運動会等を含む校庭・トラックなどの周辺スペースを考えた校庭の活用も踏まえると、Aは写真でも見ていただきましたが、課題が多いと考えております。</p> <p>これはCについても同じで、非常に細長い形状となることから、こちらも改築後の校庭利用に課題が多いと考えております。</p> <p>さらにAにつきましては、校庭の問題に加え、工事期間・コストという面で最も大きく、仮設体育館で校庭スペースがないということで、工事期間中の生徒、今日の話でも出ましたが、学校運営への影響が大きいと考えています。</p> <p>こうしたことから今までの議論を踏まえますと、もちろんそれぞれご意見はあると思いますが、区としてはAとCは厳しいと考えており、今後はそれ以外を検討したいと、我々としては考えています。</p> <p>ただ、今日の議論でも出ましたが、校庭の砂ぼこりのことなどは今後配置をした上で当然考えないといけないというご意見もございます。これがどのような配置になったとしても、周りが住宅街なので、そこはきちんと考えていかなければなりません。</p> <p>そのような点の対策などをこれからきちんと取った上でと、私たちとしては考えているのですが、その辺はいろいろとご意見はあると思いますので、いかがでしょうかというところでございます。</p>
進行役	<p>事務局から、4つの案がありました。2つに絞って今後検討したいという要望が出されましたが、いかがですか。それぞれのメリットとデメリットはあると思いますが、時間的にも校舎の配置だけではなく、教室配置についても議論を進めていかなければいけない時期に来ていると思います。</p> <p>いかがでしょうか、今の事務局の要望に対して、よろしいでしょうか。</p>

(意見なし)	
進行役	<p>それでは、次回はもう少し詳細にBとDの案について、絞って検討を進めていければと思います。</p> <p>では、次回はBとDのことをもう少し細かく案も出ますか。D案が、教室配置について前回と全然変わっていないので、Bのほうはいろいろ考えたのですが、同じようなことをDについても考えていただきたい。</p>
学校整備課長	<p>今日ご意見をいろいろと頂いていますので、その辺りは修正等をしてお出しできればと思います。</p>
進行役	<p>では、次回は第6回目になります。残すところあとわずかになります、BとDのどちらかで検討を進めていきたいと思います。</p>
委員	<p>今日はあまり説明がありませんでしたが、Dも少し改良されていますね。私が気づいた点だけご紹介すると、前回Dのところ特別教室、3、4階が膨れているという話をしましたが、そこはスレンダーになりました。それから普通教室、南側に置いていたものが全部西側になったという工夫があります。</p> <p>いずれにしても、ここは外壁に面する面が少ないので、設計上難しい条件になっていると思います。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>それでは、少し時間をオーバーしてしまいましたが、事務局から最後に連絡をお願いいたします。</p>
学校整備課長	<p>長い時間のご議論、ありがとうございました。今後の改築検討懇談会について、少しお話をいたします。</p> <p>当初の予定では今年度、冒頭でもお話ししましたように8回ぐらいの予定で今年度中に終了すると考えていましたが、コロナの関係もありスタートが7月になったこと、それから校舎配置について次回第6回もやるということで、期間的などころもかなり厳しくなっていますので、今後のスケジュールはいつぐらいまでというのは、改めて決まったところでお示ししたいと思います、3月までには多分終わらないと思いますので、皆様ご多忙のところ大変恐縮ではありますが、4月以降、年度をまたいで、そもそも3ヶ月遅れてスタートしていますので、これは想定ですが、6月ぐらいまではこちらの会議を延ばす形でできればと思っております。</p> <p>こちらにつきましては、詳細が決まりましたらお伝えしますので、よろしくをお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>事務連絡をさせていただきます。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。1点目として、次回第6回懇談会になりますが、日程については年明け1月19日火曜日午後2時から、場所は同じく井草地域区民センターのこの部屋になりますので、よろしくをお願いいたします。開催通知につきましては、改めて送付させていただきます</p> <p>議事録につきましては、いつものように大体1ヶ月程度をめどに皆様にご送</p>

	<p>付いたしますので、ご確認いただければと思います。</p> <p>また、いつものお願いで恐縮ですが、ペットボトルはお持ち帰りいただきますよう、ご協力をお願いします。</p> <p>事務連絡は以上になります。</p>
進行役	<p>それでは、長い時間ありがとうございました。</p> <p>最後、お願いします。</p>
学校整備担当部長	<p>長い時間ありがとうございました。今日はかなり濃密な議論ができたかなと。前回の最後に、ぜひ議論をしたいという委員の皆様方からの話もあったので、今日は1つ1つ各論に分けて、どうしても話さなければならない状態を作っていました。ありがとうございました。</p> <p>今回、私が言うのも変ですが、私以外の事務局は本当に頑張ったと思います。資料を作るのが大変でした。前回までの議論を踏まえて、各委員の皆様方からこういう質問が出るのではないかと、こういう疑問を抱くのではないかとということ想定して作ったつもりです。</p> <p>ですから、質問が出る前に答えたのではないかとということも幾つかあったのではないかと思います。本当に準備が大変で、頑張ってくれたと思っています。</p> <p>それから先ほど課長から、本当は3月までに中瀬中の結論を出さなければいけません。コロナもあって7月にスタートした。本当は今年4月にスタートするところが7月でした。</p> <p>僕は、拙速でやりたくないと思っています。これは、皆さんと議論をしながら、新しい学校を造っていくということですので、少し年度をまたぎますということ、先日副区長にもご説明して、しっかりやれという指示を頂いて、今日も課長から発表させていただきました。</p> <p>ただ、例えばPTAの方々や3月で任期切れという人もいるかもしれませんが、そこはぜひ引き継いでいただくなり、できればそのままがいいのですが、それぞれの団体の実情もありますからぜひご協力を、これからいい学校を造ります。特に、小学校のPTAの皆さんは、これからが本番になりますので、子どもさんのことを考えると、ぜひ協力をいただきたいと思っています。</p> <p>今日は少し案も絞らせていただきましたが、決して落とすところを見出すということではなく、これだけ皆さんから議論をいただいて、これからまた1月に、改めて具体的な、もっとよくなったではないかという案をお示ししますので、様々なご議論をいただきながら、この先、今度はいよいよ平面図に入ります。これからもよろしく願いいたします。</p> <p>12月になりました。よいお年をお迎えください。ありがとうございました。</p>
進行役	<p>では、これで閉会いたします。</p>